

市民すべてが暮らしやすいと実感できる、魅力あふれる「さくら市」を目指して

さくら市 議会だより

Sakura city council

No.

83

2025.11.20

Contents

- 令和7年第3回 定例会 2~3
- 予算決算常任委員会 4~5
- 各常任委員会（総務・文教厚生・建設経済） 6~8
- 一般質問 ここが聞きたい 9~11
- 先進地に学ぶ（議会広報委員会） 12

- 議会のいろは 13
- 議会レポート・議会の動き 14
- どうなったんべあの質問は 15
- 市民の声・次回の定例会の予定 16

おうびれん
桜美連
(氏家商工まつり2025)



第3回 定例会 未来への投資

「第3回 定例会のあらまし」

令和7年第3回定例会が9月3日から9月26日まで開催され、令和7年度一般会計補正予算等の議案22件、議員案2件を原案通り可決、同意し、報告4件、追加報告2件を受けました。一般質問では3名が市政について問いました。

上程された主な議案

議案 第5号 令和7年度一般会計補正予算(第4号)



予算額に2億5,133万4千円を追加し、総額244億329万8千円とするもの。

プロサッカーによる地域の 元気づくり推進事業費

企業版ふるさと納税を財源とし栃木SCの練習拠点として整備を進めているグラウンドの他、今年度中に着手するクラブハウス整備について、補助金額を計上するもの。



7,300万円

施設型給付・地域型給付等事業費

教育・保育施設の運営費が不足する保育園への給付費等を増額するもの。



3,351万5千円

教育振興補助事業費

食材の高騰に伴う学校給食費の保護者への負担軽減のため、各小中学校に対して補助金を交付するもの。



1,337万4千円

小学校管理事業費 中学校管理事業費

新たに屋内運動場に設置された空調の電気料の不足を計上するもの。



喜連川中学校のエアコン

2,131万5千円

令和7年度 特別会計補正予算

会計区分	補正額	予算総額
後期高齢者医療特別会計(第1号)	308万円	6億2,267万1千円
介護保険特別会計(第2号)	1億4,696万7千円	39億7,366万6千円
水道事業会計(第1号)	129万8千円	9億1,476万4千円

議案第2号 さくら市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例等の一部改正について

職員の休暇制度について、国家公務員の取扱いに準拠し、所要の改正を行うもの。



報告第3号 株式会社道の駅きつれがわ経営状況説明書の提出について

さくら市が出資している株式会社道の駅きつれがわの経営状況について、経営説明書を提出するもの。

議員案第1号 さくら市議会基本条例の一部改正について

議会広報委員会から議会広報広聴委員会へ

令和7年9月3日に議会広報委員会は議会広報広聴委員会になりました。詳しくは13ページの「議会のいろは」をご覧ください。



2024 議会報告会

●会議結果・賛否の公表については市HPをご覧ください。

「さくら市ホームページ」
さくら市議会▶定例会▶



詳細はこちら

議会だよりは下記の場所で入手できます

- さくら市役所本庁舎 ●喜連川庁舎 ●卯の里庁舎 ●氏家・喜連川公民館
- 氏家・喜連川体育館 ●氏家・喜連川図書館 ●氏家・喜連川保健センター
- さくら市ミュージアム―荒井寛方記念館― ●市民活動支援センター
- 道の駅きつれがわ ●市営もとゆ温泉 ●市営露天風呂 ●和い話し広場
- 氏家福祉センター ●喜連川社会福祉センター ●氏家・上松山・喜連川児童センター
- 南小学童保育センター ●さくらテラス



予算決算常任委員会

開催 9月16日・17日・18日

◎小堀 勇人 ○大河原 千晶 他委員15名
（※福田監査委員を除く）

令和6年度 一般会計決算

歳入
決算額

255億4,372万8,585円

歳出
決算額

240億6,880万2,724円

歳入歳出差引額 14億7,492万5,861円

翌年度への繰越すべき財源を差し引いた実質的な収支

12億4,182万2,861円

決算ピックアップ

給食センター建設事業



15億7,311万6,462円

中小企業振興資金融資事業



14億9,173万3,016円

ふるさとづくり寄附事業



4億9,294万596円

道路改良事業



3億3,548万8,339円

多面的機能支払交付金事業

農道、農業用水路などの維持・保全を図る地域の共同活動に係る支援を行うもの。

7,837万8,740円

消防団運営事業



6,731万6,742円



委員会からの要望

今回指摘や要望のあった事項について、十分に検討を重ねて、後年度の予算編成や行政執行に活かしてほしい。

県内1位の徴収率

平成30年度から令和6年度まで、県内1位の徴収率（国民健康保険を除く全科目）を続けていることは、担当課及び担当者の自主財源確保に対する不断の努力の成果であり、大いに評価をしたい。



選挙の投票率の向上

投票率低下の全国的な傾向を踏まえ、市民の政治への関心を高めるために、議会と協働して啓発事業に取り組んでほしい。



不納欠損の減額努力

税金等を納付した市民が不公平感を抱くことのないよう、担当課との連携を密にし、不納欠損額の減額に取り組んでほしい。



防災事業の推進

想定外災害への迅速な対応を目指し、ドローンを活用した調査・研究を進めてほしい。



AIを活用した業務の効率化

業務量が増大する中、職員の業務負担の軽減、事務の効率化を目指し、AI（生成AI）・チャットボットの一層の活用等をお願いしたい。

「ちえりぶろ」
さくら市公式HPの
チャットボットキャラクター

ふるさと納税の推進

自主財源確保に向け、個人・企業版ふるさと納税の増収を図るとともに、さくらブランドのPR連携にも取り組んでほしい。

さくら
ブランド
さくら市 観光課

総務常任委員会

◎石岡 祐二 ○大河原 千晶
高瀬 一徳・加藤 朋子・鈴木 恒充・小堀 勇人

所管事務調査 氏家小学校・氏家中学校校舎の状況について

氏家小学校は、建築から北校舎が52年、南校舎が50年、体育館が49年を経過している。氏家中学校は建築から北校舎が42年、南校舎が41年、第1体育館が44年を経過している。両校とも屋根・防水（シート防水、防水ブロック）の劣化、外壁の「浮き」や「クラック」、軒天の塗膜剥がれ、コンクリートの爆裂、建具（窓）のシール劣化が見られ、これらの状況が雨漏りの原因となり、コンクリート鉄筋の劣化を加速させている状況である。早急な対応を要求した。

所管事務調査 市役所業務における生成AIの活用実態について

利用の多い部署として「こども政策課」、「財政課」、「生活環境課」等となっており、「企画提案」、「文章校正」、「挨拶文作成」などが多く利用され、業務時間の削減に繋がっている。

所管事務調査 さくら市ふるさと納税返礼品（エリエールプロダクト㈱）の状況について

ふるさと納税の返礼品として、①生理用品、②不織布マスクがあり、平成26年から寄附件数及び寄付金額は年々増加してきているが、ここ数年は横ばいの状況となっている。

その他の調査箇所 ・塩谷広域環境衛生センター跡地



氏家小学校（ひび割れ部分の修繕箇所）



氏家中学校（基礎が破損した用具室）



はく離し落下したコンクリート片



エリエールプロダクト㈱

文教厚生常任委員会

◎落合 千枝子 ○角田 憲治
岡村 浩雅・永井 孝叔・手塚 定

議案第16号 市有財産の貸付けの変更について

可決

【概要】 令和7年3月に議決された市有財産の貸付けについて、栃木SCクラブハウス新設の方針変更に伴い、貸付地を拡張するもの。

Q 拡張する隣接地が廃止水路になっている。貸すにあたって、土地改良区と協議を行ったのか。

A 廃止水路は国から建設課に譲与され、市の所有になっている。そのため、土地改良区ではなく、所管課の建設課と協議を行っている。

Q 駐車場予定地が傾斜地になっている。平らにするために土留めの措置を行う予定があるのか。

A 現在、栃木SCが設計会社を選定中で、詳細な設計が未定である。今後必要があれば土留めを行う。

クラブハウス新設予定地
（令和7年7月29日上空から撮影）

拡張する貸付地部分

所管事務調査 ORIGAMIプラザ（上三川町）

ORIGAMIプラザは、令和6年5月に開館し、町出身の世界的な折り紙作家・吉澤章氏の功績を讃える記念展示室を中心に、生涯学習と子育て支援を目的とした多機能複合施設となっている。

地域の伝統文化である折り紙を単独で保存・継承するだけでなく、複合施設の子育て支援センターの講座として展開することによって文化資源の現代的活用を行っていた。

さくら市の文化政策や複合施設の整備に向けて、今後参考にしていきたいと感じた。



吉澤章氏記念展示室



子育て支援センター

建設経済常任委員会

◎若見 孝信 ○渋井 康男
加藤 誠一・吉田 雄次・福田 克之・矢澤 功

議案第3号 さくら市水道事業給水条例の一部改正について 可決

議案第4号 さくら市下水道条例及びさくら市農業集落排水処理施設条例の一部改正について 可決

【概要】 災害その他非常の場合に、他の市町村長等が指定した指定工事店による排水設備工事の実施を可能とするため、改正を行うもの。

議案第17号 土地改良事業の施行について（向溜地区） 可決

議案第18号 土地改良事業の施行について（笹山溜地区） 可決

議案第19号 土地改良事業の施行について（鹿子畑池（下）地区） 可決

議案第20号 土地改良事業の施行について（湯前山池地区） 可決

議案第21号 土地改良事業の施行について（鹿子畑池（上）地区） 可決

議案第22号 土地改良事業の施行について（新溜地区） 可決

【概要】 「防災重点農業用ため池」の決壊による水害その他の災害から、国民の生命及び財産を保護するため、防災工事等の集中的かつ計画的な推進を図るもの。

Q 各ため池の事業期間を決めた根拠は。

A 特別措置法に基づく事業であり、令和11年度までに終了させる必要があり、緊急度の高いため池から事業を開始している。事業期間は栃木県土地改良事業団体連合会と協議して決定した。

現地調査 ●菜っ葉館 ●向溜 ●新溜 ●鹿子畑池（下） ●鹿子畑池（上）



菜っ葉館



鹿子畑池（下）



新溜



鹿子畑池（上）

一般質問ここが聞きたい

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



吉田 雄次 議員
Yuji Yoshida



YouTube



さくら市の観光振興について

▶ 持続可能な観光振興を進められればと考える

Q 市内観光資源及び農産物のPRについて。

A 5月から商工観光課に配属された、地域おこし協力隊がInstagram等で、市内の観光名所やイベント等を情報発信している。令和7年8月には再生回数が4万7000回を超えている。農産物については、JR主要駅のPRキャラバン、PRを目的とした各種マルシェの参加。情報発信できるようなマップ作成を研究検討したい。



Q 観光客をターゲットにした農業体験の創出について。

A シティプロモーション事業として、広域市町と連携した事業を実施している。さらに、農産物生産者、飲食店、宿泊施設、物販業者等の事業者と連携し、収穫体験と地元食材を使った料理教室、宿泊といった複合的な体験プログラムの可能性を探りたい。



さくら市総合公園のゲートボール場のトイレ改修工事について

Q 洋式トイレに変更できないのか。

A トイレの老朽化状況や利用状況を勘案し、これまで計画的に進めてきたさくら市総合公園内には、ゲートボール場を含め5カ所設置されており、順次洋式化を進めている。今年7月には、利用者から洋式トイレへの改修を求める要望書が提出されており、そのため12月の定例会で補正予算を上程できるよう準備したい。



改修が求められるトイレ

永井 孝叔 議員

Takayoshi Nagai



YouTube

11 桜市役所本庁舎の整備について

▶新庁舎建設は重要なプロジェクト

Q 桜市本庁舎は築56年経過。老朽化、スペース不足、防災拠点として機能不足等の問題を抱えている。そこで桜市新庁舎整備基本構想を策定し、新庁舎整備に着手すべきでは。

A 新庁舎建設までには庁舎建設基金の積立てに要する期間を考慮すると、検討を開始してから着工までに、15年ほど期間を要すると想定している。重要プロジェクトの最初の一步目を確実に歩み出す事を念頭に、先行して庁内に検討組織を設ける。

Q 庁舎建設基金をどの程度積み立てたら建設に着手するのか。

A 他の自治体の事例等を参考にすると、本市の新庁舎建設事業費は約80億円と想定される。今後目標額に向けて庁舎建設基金の確保に積極的に努める。

Q 新庁舎建設までのスペース不足の対応は。

A スペース不足の解消効果を最大限発揮できる手法を検討している。



山形県長井市役所(駅舎一体型)

3 福祉の充実について

Q 重度心身障害者医療費助成制度の現物給付実施に向けたスケジュールは。

A 今後のスケジュール等は調整中。できるだけ早い時期に実施できるよう準備を進める。

Q 福祉に関する常設相談窓口を設置すべきでは。

A 令和6年5月から出張相談窓口として市役所内に相談員を配置し、相談の種類を問わず機能向上に努めている。現在出張相談窓口は週2回開設しているが、回数を増やせるか検討する。将来的には常設の相談窓口ができるように進める。



その他の質問
◆屋内温水プールの建設について

加藤 朋子 議員

Tomoko Kato



YouTube

11 こども施策のさらなる充実を求める

▶「こどもの笑顔があふれる未来へ」を目指して施策を進める

Q 保育園児のために、※おむつサブスクを導入する考えは。

A 市内認可保育事業所へのアンケート結果は消極的だったが、調査研究を続ける。

Q 保育園入園申し込みをオンラインで行う考えは。

A 既存の制度を精査し、周知していく。

Q 学校に複数担任制の導入は。

A 4月から押上小学校で、教科担当の入替え、合同授業、合同活動等を行っており、更なる調査研究を進めていきたい。

11 居場所づくりについて

Q 「居場所」の重要性が増しているが今後の在り方を問う。中高生の居場所づくりは。

A 氏家、喜連川両公民館の一室を、居場所として確保できていると考えている。

Q 不登校児童生徒の居場所は。

A 令和6年度の不登校生徒数は小中併せて152名。居場所としては適応支援教室「つばさ」、校内支援教室及びフリースクール等がある。さらに支援の充実を図っていく。

Q 市内3カ所の常設サロンへの支援は。

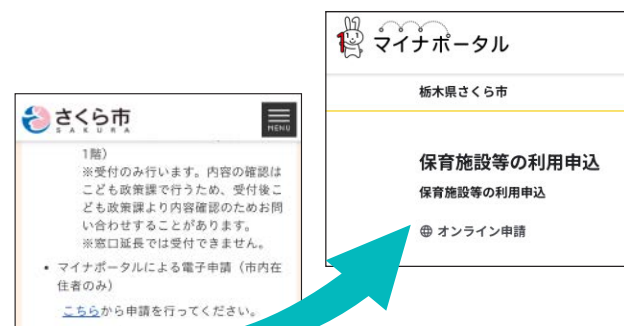
A 事業者に多大な負担をかけている現状は大きな課題であり、必要な支援を行う。

Q 空き家や遊休施設等を利活用する考えは。

A 空き家は増加傾向にあり、利活用計画、支援制度について制度設計を進めていきたい。



適応支援教室「つばさ」(12月活動報告会)



オンライン申請(マイナポータル)

※おむつサブスク

月額定額制で保育施設に直接紙おむつ・おしりふきが届けられるサービス。

さくら市議会 議会広報委員会

日時 令和7年7月24日(木)～25日(金)

新潟県上越市

上越市は人口約18万5千人、議員定数は32名、広報広聴委員は9名です。

議会だより「かけはし」は、余白を活用した雑誌風の洗練された紙面となっています。上越市議会広報広聴委員会は、「議会報告会・意見交換会」や「議員と気軽にトーク」など幅広い広聴活動も行っています。紙面構成の割り振りや編集作業の過程、広報広聴活動について、今後の活動の参考とするために視察研修を実施しました。

感想

議員が地域に出向く「ご意見を聴く会」や、議員が人の集まるところに出向く「議員と気軽にトーク」などの広聴活動で寄せられた意見を、3種類に分類して適切に対応する手法が参考になりました。当市で行っている「さくら市議会報告会」の参考としていきたいです。



詳細はこちら



議会だより「かけはし」

山梨県甲斐市

甲斐市は人口7万7千人、議員定数は19名、広報委員は6名です。

議会だより「かいぎカイ」は、大きくて分かりやすいタイトルや、さまざまな大きさの写真を活用し、読みやすい紙面構成となっています。特集「輝く仲間たち」では、市内団体を毎号PRしています。編集過程や取材・記事作成方法、さらに常任委員会と団体との意見交換会のテーマの決め方について、今後の活動の参考とするために視察研修を実施しました。



議会だより「かいぎカイ」

感想

議会だよりの団体紹介「輝く仲間たち」の充実が素晴らしく、5年連続コンクールで評価された実績と、その講評を即座に紙面へ反映する姿勢に感銘を受けました。また、甲斐市議会だよりで行っている有料広告の導入は、当委員会の今後の検討課題だと感じました。

議会のいろは

さくら市議会 “広報委員会”が、“広報広聴委員会”になりました!



何が変わるの？
そもそも広報委員会と広報広聴委員会の違いは？



広報委員会と広報広聴委員会は、地方議会において情報の発信や住民との対話を促進する役割を果たしますが、その目的と機能には違いがあります。

広報委員会は、議会の活動や方針に関する情報を住民に広報することを主な目的としています。具体的には、議会の議事録や報告書を元に「さくら市議会だより」を作成・配布し、議会の活動を透明化し、住民の理解を深めることを目指します。

委員会のメンバーは議員から構成されます。

一方、広報広聴委員会は、住民の意見や要望を直接聞き取ることを重視しています。公聴会を開催し、住民と議会とのコミュニケーションの場を提供し、住民の声を議会に反映させる役割があります。これにより、議会の政策決定において市民参加を促進するとともに、政策への理解を深める機会を提供します。

広報委員会

議会

市民

広報広聴委員会

議会

市民

広報委員会

目的の違い

議会の活動を外部に伝える「広報」が主眼

対象・関係者の違い

一般市民・メディア・他機関など外部に向けた情報発信が主

委員会のしごと

- 広報資料の作成・編集
- 「議会だより」はもちろん、議事録・公式サイトなど広報資料の統一性確保

プロセスの違い

- 外部発信→反応の把握→改善点の反映という循環

広報広聴委員会

- 広報に加え「広聴(市民の声を聴くこと)」が含まれる
- 市民の意見収集・対話機会の設計が中心

- 市民からの声・要望・質問を聴く機会の設計・運用を重視

- 広聴の仕組みづくり(意見募集、窓口設置、対話イベント)
- 市民の声の集約・分析・議会へのフィードバック
- 広報と広聴の連携施策の企画

- 外部発信に加え、市民の声を受け取る入口設計→データ化・分析→政策・説明の改善へ反映

広聴機能が加わったことで期待される効果
市民参加型の説明責任の強化、双方向の対話を促進

まとめ

広聴機能が加わったことにより、今まで一方通行だったものが市民の皆様からの意見を聞きやすく、さらにそれをフィードバックする循環がやりやすくなりました。

● 議会レポート

■ 全国市議会議長会理事会

7月1日
・岡村 浩雅 議長

■ 栃木県市議会議長会議長会議

7月16日
・岡村 浩雅 議長
・加藤 誠一 副議長

■ 栃木県市議会議長会議員及び事務局職員研修会

7月16日
・岡村 浩雅 議長
・加藤 誠一 副議長
・落合 千枝子 議員
・高瀬 一徳 議員
・吉田 雄次 議員
・大河原 千晶 議員
・福田 克之 議員
・加藤 朋子 議員
・永井 孝叔 議員
・若見 孝信 議員
・石岡 祐二 議員
・渋井 康男 議員

・鈴木 恒充 議員
・角田 憲治 議員
・手塚 定 議員
・小堀 勇人 議員
・矢澤 功 議員

■ 関東市議会議長会支部長会議

7月31日
・岡村 浩雅 議長

■ 県北五市議会議長会

8月19日
・岡村 浩雅 議長
・加藤 誠一 副議長

■ 全国市議会議長会研究フォーラムin札幌

8月27日～28日
・岡村 浩雅 議長

■ 塩谷市町村議会議長会

9月29日
・岡村 浩雅 議長

■ 各種委員会等出席

● さくら市総合計画審議会

7月29日・9月29日
・石岡 祐二 議員
・角田 憲治 議員
・若見 孝信 議員

● さくら市水道料金審議会

9月29日
・鈴木 恒充 議員
・角田 憲治 議員
・小堀 勇人 議員

■ 監 査

● 例月現金出納検査

8月26日・9月25日
・福田 克之 議員

● 決算審査

7月1日・8日・9日・
14日・15日・30日
・福田 克之 議員

● 定期監査

9月25日
・福田 克之 議員

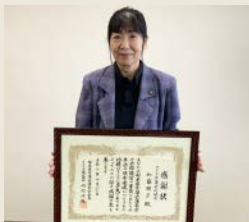
■ 視察等来訪

7月7日
加須市の正副議長が挨拶に
来訪されました。

8月5日
香川県観音寺市議会の議員
6名が「地域おこし協力隊」
について視察に訪れました。

■ 表彰状

● 栃木県市議会議長会感謝状
・加藤 朋子 議員



● 議会の動き

7月

1日 決算審査
全国市議会議長会理事会
3日 栃木県人権教育・啓発推進県民会議
7日 加須市正副議長来訪
8日 決算審査
9日 決算審査
氏家商工まつり実行委員会
10日 議会広報委員会
議会報告会検討委員会
14日 決算審査
15日 決算審査
16日 栃木県市議会議長会議長会議
栃木県市議会議長会議員及び事務局職員研修会
17日 栃木県都市計画審議会
18日 議員全員協議会
19日 ツナガル☆えほん展開幕式及び内覧会
氏家商工まつり開会式
22日 議会広報委員会
議会報告会検討委員会
23日 栃木県議会県土整備委員会 県内調査
24日 議会広報委員会行政視察（～25日）
25日 さくら市議長杯ゲートボール大会開会式
26日 喜連川神社例大祭式典
天王祭百物揃行列
28日 さくら市広島平和記念式典中学生派遣事業結団式
29日 関東都市監査委員会定期総会
さくら市総合計画審議会
30日 決算審査
31日 八市親善ゴルフ大会
関東市議会議長会支部長会議

8月

2日 古河花火大会姉妹都市交流首長議長懇談会
古河花火大会
4日 企業訪問（ホンダ本社）
5日 香川県観音寺市議会議員視察来訪
国際友好都市5周年記念イベント

8月

15日 栃木県戦没者追悼式
19日 県北五市議長会議
20日 議員全員協議会
21日 さくら市農政懇談会
25日 議会運営委員会
議員全員協議会
26日 現金出納検査
27日 全国市議会議長会研究フォーラムin札幌（～28日）
28日 全国都市監査委員会総会（～29日）
天機奉伺
29日 さくら市学校給食センターオープニングセレモニー

9月

3日 第3回定例会開会
議会運営委員会
議員全員協議会
議会広報広聴委員会
第3回定例会一般質問
9日 建設経済常任委員会
10日 総務常任委員会
11日 文教厚生常任委員会
12日 予算決算常任委員会（補正予算）
16日 予算決算常任委員会（決算：文教厚生常任委員会）
17日 予算決算常任委員会（決算：建設経済常任委員会）
18日 予算決算常任委員会（決算：総務常任委員会）
さくら市20周年記念さくら市美術協会30th記念展懇親会
25日 定期監査
現金出納検査
26日 議員全員協議会
議会運営委員会
第3回定例会閉会
うじえ納涼彩2025
27日 さくら市総合計画審議会
29日 さくら市水道料金審議会
全国足利氏ゆかりの会総会実行委員会
塩谷市町村議会議長会

どうなったんべ あの 質問



議員が行った一般質問は、市政にどの
ように反映されているのでしょうか。
これまでの質問の中から取り上げて、
その後の状況をお知らせします。

「給食センターの 建設について」

平成29年 第1回定例会 | 令和2年 第3回定例会
平成30年 第1回定例会 | 令和2年 第4回定例会

以前は…



さくら市では、熟田小学校、喜連川小学校、喜連川中学校の3校に対し、喜連川給食センターから給食を配送していました。一方、氏家小学校、押上小学校、上松山小学校、南小学校、氏家中学校の5校では、各校に設置された自校式給食調理場で給食を提供していました。この体制では、各校の調理施設の老朽化や人材確保が問題となっていました。また、学校ごとに異なる調理環境により、給食の品質やメニューの統一性が課題として挙げられていました。給食センターと自校式の併用は、効率性やコスト面でも改善の余地があり、より一貫した給食提供体制が求められていました。

現在は…



令和7年9月より、さくら市学校給食センターが稼働を開始し、市内全ての小中学校に給食を提供しています。この新センターは、学校環境改善交付金を活用して建設され、最新の設備で効率的かつ高品質な給食提供を実現します。全ての学校への一括配送により、給食の品質やメニューの統一性が向上し、衛生管理も強化されます。また、老朽化した自校式調理場の更新負担が解消され、コスト効率も改善されました。この新体制を通じて、子どもたちに安全で栄養バランスの取れた給食を提供し、教育環境の向上がはかられました。



配送トラック

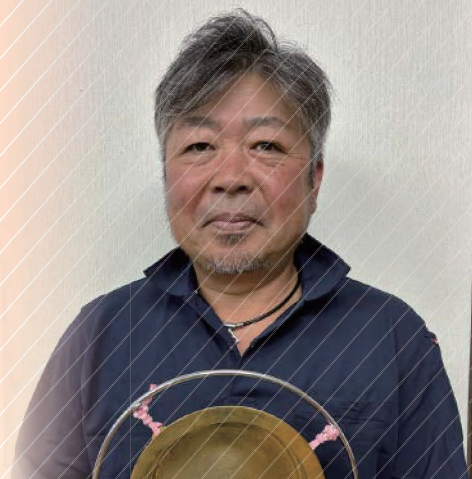


さくら市学校給食センター内部

市民の声 踊る阿呆!!

おうびれん
桜美連

代表 星野 竜司 (櫻野)



私達桜美連は、徳島発祥であり日本三大盆踊りにも選ばれる阿波踊りを愛する団体です。氏家商工まつりやさくら博等さくら市を中心に活動しています。活動年数は十年以上と長いですが、地元での知名度もまだまだ低く、皆さんに知ってもらえるように活動の場を広げたく、年間通して日々練習しています。コロナ禍の活動休止期間も終わり新体制として、華やかな女踊りと迫力のお囃子も追加しました。私達は決して敷居の高い団体ではないので、興味のある方は、老若男女問わずお声掛けください。一緒に「踊る阿呆」になりませんか。阿波踊りを通じて青少年育成や地域活性に貢献出来ればと思っています。市議会の皆様には、私達団体に限らず、練習等での使用出来る場所(環境)をご検討いただけますようお願いいたします。



《表紙写真》 桜美連(おうびれん)

対象：老若男女問わず
内容：阿波踊り
お問い合わせ：代表 星野
☎090-8855-7817

議会だよりでは、表紙写真のモデルになってくださる団体を募集しています。ご興味がある方はさくら市議会事務局までお問い合わせください。

☎028-681-1123
MAIL gikai@city.tochigi-sakura.lg.jp



落合 千枝子 加藤 朋子 福田 克之 若見 孝信 永井 孝叔
角田 憲治 副委員長 大河原千晶 委員長 加藤 誠一 石岡 祐三
議会広報広聴委員会

次回

お知らせ
12月定例会予定 11月27日(木)~12月16日(火)
一般質問 11月28日・12月1日・2日

◎正式な日程は、議会運営委員会にて決定いたします。



さくら市議会ホームページ